

平成28年度 収入支出決算書（収入の部）

再処理等勘定

（単位：百万円）

科 目	収入予算額 A	収入決定済額 B	収入予算額と収入決定済額との差額 B-A	備考
拋出金収入	2,190,858	2,327,628	136,770	
余裕金運用収入	5,911	5,867	△ 44	
その他収入	183,182	194,029	10,846	
雑収入	183,182	194,029	10,846	
合 計	2,379,952	2,527,525	147,573	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

再処理関連加工勘定

（単位：百万円）

科 目	収入予算額 A	収入決定済額 B	収入予算額と収入決定済額との差額 B-A	備考
拋出金収入	-	-	-	
余裕金運用収入	-	-	-	
その他収入	-	-	-	
雑収入	-	-	-	
合 計	-	-	-	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

（注3） 拋出金収入がなく、事業開始前であることから計上がない。

（参考）

総括（再処理等勘定及び再処理関連加工勘定）

（単位：百万円）

科 目	収入予算額 A	収入決定済額 B	収入予算額と収入決定済額との差額 B-A	備考
拋出金収入	2,190,858	2,327,628	136,770	
余裕金運用収入	5,911	5,867	△ 44	
その他収入	183,182	194,029	10,846	
雑収入	183,182	194,029	10,846	
合 計	2,379,952	2,527,525	147,573	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

平成28年度 収入支出決算書（支出の部）

再処理等勘定

(単位：百万円)

科目	支出予算額 A	前事業年度 からの繰越額 B	予備費使用額 C	流用増減額 D	支出予算現額 E=A+B+C+D	支出決定済額 F	翌事業年度 への繰越額 G=E-F	備考
再処理等費	140,302	—	150,000	—	290,302	205,553	84,748	
事業管理費	178	—	—	—	178	63	114	
役職員給与	91	—	—	—	91	1	89	
管理諸費	87	—	—	—	87	62	25	
一般管理費	207	—	—	—	207	96	111	
役職員給与	108	—	—	—	108	26	81	
管理諸費	99	—	—	—	99	69	29	
その他支出	19,150	—	—	—	19,150	17,410	1,739	
雑支出	19,150	—	—	—	19,150	17,410	1,739	
予備費	150,000	—	△ 150,000	—	—	—	—	(注3)
合計	309,839	—	—	—	309,839	223,124	86,715	

(注1) 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

(注2) <—>の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

(注3) 予備費150,000百万円は、再処理等委託における再処理施設に係る設備投資資金62,000百万円及び廃棄物管理施設に係る設備投資資金3,400百万円ならびに使用済燃料再処理役務契約等による委託費140,153百万円の計205,553百万円の支出の一部として使用。

再処理関連加工勘定

(単位：百万円)

科目	支出予算額 A	前事業年度 からの繰越額 B	予備費使用額 C	流用増減額 D	支出予算現額 E=A+B+C+D	支出決定済額 F	翌事業年度 への繰越額 G=E-F	備考
再処理等費	—	—	—	—	—	—	—	
事業管理費	—	—	—	—	—	—	—	
役職員給与	—	—	—	—	—	—	—	
管理諸費	—	—	—	—	—	—	—	
一般管理費	—	—	—	—	—	—	—	
役職員給与	—	—	—	—	—	—	—	
管理諸費	—	—	—	—	—	—	—	
その他支出	—	—	—	—	—	—	—	
雑支出	—	—	—	—	—	—	—	
予備費	—	—	—	—	—	—	—	
合計	—	—	—	—	—	—	—	

(注1) 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

(注2) <—>の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

(注3) 拠出金収入がなく、事業開始前であることから計上がない。

(参考)

総括（再処理等勘定及び再処理関連加工勘定）

(単位：百万円)

科目	支出予算額 A	前事業年度 からの繰越額 B	予備費使用額 C	流用増減額 D	支出予算現額 E=A+B+C+D	支出決定済額 F	翌事業年度 への繰越額 G=E-F	備考
再処理等費	140,302	—	150,000	—	290,302	205,553	84,748	
事業管理費	178	—	—	—	178	63	114	
役職員給与	91	—	—	—	91	1	89	
管理諸費	87	—	—	—	87	62	25	
一般管理費	207	—	—	—	207	96	111	
役職員給与	108	—	—	—	108	26	81	
管理諸費	99	—	—	—	99	69	29	
その他支出	19,150	—	—	—	19,150	17,410	1,739	
雑支出	19,150	—	—	—	19,150	17,410	1,739	
予備費	150,000	—	△ 150,000	—	—	—	—	(注3)
合計	309,839	—	—	—	309,839	223,124	86,715	

(注1) 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

(注2) <—>の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

(注3) 予備費150,000百万円は、再処理等委託における再処理施設に係る設備投資資金62,000百万円及び廃棄物管理施設に係る設備投資資金3,400百万円ならびに使用済燃料再処理役務契約等による委託費140,153百万円の計205,553百万円の支出の一部として使用。

平成28年度 債務に関する計算書

再処理等勘定

(単位：百万円)

事 項	前事業年度 末の債務額 A	本事業年度の 債務負担額 B	計 C=A+B	本事業年度の 債務消滅額 D	本事業年度 末の債務額 C-D	債務負担年限
車両リース経費	-	-	-	-	-	平成33年度まで
合 計	-	-	-	-	-	

(注) <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

再処理関連加工勘定

(単位：百万円)

事 項	前事業年度 末の債務額 A	本事業年度の 債務負担額 B	計 C=A+B	本事業年度の 債務消滅額 D	本事業年度 末の債務額 C-D	債務負担年限
-	-	-	-	-	-	
合 計	-	-	-	-	-	

(注) <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

(参考)

総括 (再処理等勘定及び再処理関連加工勘定)

(単位：百万円)

事 項	前事業年度 末の債務額 A	本事業年度の 債務負担額 B	計 C=A+B	本事業年度の 債務消滅額 D	本事業年度 末の債務額 C-D	債務負担年限
車両リース経費	-	-	-	-	-	平成33年度まで
合 計	-	-	-	-	-	

(注) <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

平成 28 年度 予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

平成 28 年度使用済燃料再処理機構予算総則（以下「総則」という。）に規定した事項に係る予算の実施結果は、次のとおりである。

1. 総則第 2 条に規定する平成 28 年度において債務を負担することができる限度額及び債務負担額は、次のとおりである。

再処理等勘定		(単位：百万円)
事 項	債務負担限度額	債務負担額
車両リース経費	7	—

2. 総則第 3 条に規定する経費は、再処理等勘定における事業管理費及び一般管理費の役職員給与で、この経費について流用及び予備費の使用は行わなかった。
3. 総則第 4 条に規定する経費は、再処理等勘定における事業管理費及び一般管理費の役職員給与で、事業管理費の役職員給与で 89 百万円、一般管理費の役職員給与で 81 百万円を翌事業年度に繰り越して使用するため、あらかじめ経済産業大臣の承認を受けている。
4. 総則第 5 条に規定する役職員の定員及び給与について、予算において予定した定員及び給与の基準を超えてみだりに増加し又は支給を行わなかった。